

河北新報社 TEL:022-2111-1111(周一至周五)

2018 1 / 20

2018 4 / 29



お出掛けの季節が来ましたね。家族でピクニッ
クやキャンプ、登山を予定している方も多いので
はないでしょうか。

は、楽しいだけじゃなく、災害時に大きな力を発揮します。

大きな地震などの災害があると、電気やガス、水道などのライフラインが止まることがあります。そんな時、アウトドア

ア用品が役立ちます。ランタンがあれば光を確保でき、バーベキュー用のグリルと燃料などがあれば寝袋があれば寒さをしのいで寝ることができます。しかし、テントがあれば自宅が危険な状態になつた場合でも、家族のプライバシーを確保したスペースを持つことができます。

アウトドアを楽しむことは、災害時の訓練につながる「楽しみながら防災」の代表ともいえます。アウトドア好きの家族や友達は、実は防災にも応用できる知識や技術をもつていています。いろいろ教えてもらいましょう。

キャンプはハードルが高いという方には、ピクニックに防災の要素を取

り入れるのがお薦めです。

自宅で準備していける
防災用品や非常食を持つ
て公園などに行きまし
ょう。非常食は作り方を
確認できますし、実際に
食べてみると食べにくか
ったり、小さな子どもは
食べなかつたりするかも
しれません。「スプレー
も必要だね」などと気付
くかもしれません。みんな
で持ち寄ったものを比
べてみて、自分に合つた
ものを備えることができ

ます。また、非常持ち出し袋を実際に背負つて出掛けでみると、この季節に合っているかなどの点検にもなります。

このゴールデンウイークに家族とお友達と「楽しみながら防災」をやってみてはいかがでしょうか。

(仙台防災・減災アドバイザー・及川由佳里)

最終週に掲載。次回は

アウトドアで災害時訓練

楽しみながら防災



◇5月1日(火) 気象庁防災対応支援チーム(JETT)が発足

台風や火山の噴火などの大災害が起きたとき、県や市の対策本部に行って被災者の救出や支援に必要な風向きや雨の量などを素早く伝えるチームができたよ。

◇5日（土） 東京レインボープライドフェスティバル（～6日）
心と体の性が一致しない性同一性障害など、いわゆる性的少数者（L G B T）に対する差別や偏見がない社会を目指して行うイベントだよ。